

学習到達度確認テスト活用例の紹介 その②

【落合中学校】

間違った問題をそのままにせず最後まで取り組む

■活用の仕方

小テストとして活用し、その後正答率の低い問題を解説した上で「レポート」という形で「テスト直し」を実施している。

①小テストとして確認テストを実施

②レポート（テスト直し）を実施

どこがどのように間違っていたのを見直しをすることもできる。

定期テストに類似問題を出題することで、意識付けを行っている。

【水田小学校】

到達度確認テストの結果を授業改善に役立てる

■活用の仕方

＜授業後の到達度確認＞

単元終了後、到達度を確認する。到達できていないポイントについて再度指導して定着を図っている。

＜復習としての活用＞

全学年の学習到達度確認テストを複数枚印刷し、復習プリントとして繰り返し活用している。

＜読解力テストの活用＞

読解力テストの内容と関連がある授業後に実施する。学級や個人の実態を評価し、授業改善に役立てている。

単元・領域毎に分けて整理

実物投影機を利用して文章を見やすく全体に提示し、文章を読み解かしている。

復習プリントを増し刷りし棚に整理（単元名のラベル）

授業改善の様子